

令和元年7月7日  
今週のベストショット



奈多グラウンド 三苦フレンズ 対 奈多クラブ

一回表、先制の3ランを放ち駆け抜ける三苦フレンズ生野拓磨選手。3打数3安打2HR2四球5打点！

写真：塩浜ジャガーズ 小金丸 賢二

青松園A 奈多フェニックス乱打戦を制す！

三苦三球会 (4勝2敗) 20030 5 塚(達) ●一橋口  
奈多フェニックス (2勝2敗1分) 3041× 8 今林(勇) ○一実延(新)

HR：船橋(三球会) 今林(英) (奈多フ) 3BH：塚(達) (三球会)

2BH：橋口(三球会) 能丸(奈多フ) 盗塁：今林(勇)、実延(新) (奈多フ)

令和初の7月7日、七夕の日の試合。一回表の三球会の攻撃は一番打者船橋選手が奈多クラブの好投手今林(勇)投手からライト前にヒットで出塁した。二番濱口選手が相手失策を誘いまずは1点を先制した。なおもチャンスは続き一死で四番半田選手が二塁打を放ちもう1点追加して三球会は初回に2点を先制した。一回裏の奈多フェニックスの攻撃は選球眼のいい一番高原選手が四球で出塁。そこから安打と相手失策を絡めて3点を取って逆転に成功した。二回はお互いに無得点に終わり迎えた三回に試合が動いた。三回裏の奈多フェニックスの攻撃は二番今林(勇)選手がセンター前ヒットで出塁続く三番能丸選手が四球で続き無死二三塁のチャンス。ここで、強打者の五番実延(新)選手が豪快に3点HRを放ちさらに追加点を奪い奈多フェニックスのワンサイドの様相を呈してきたかに見えた。しかし、三球会の負けてはいなかった。四回の三球会の攻撃は六番橋口選手が二塁打で出塁、二死後に九番塚(達)選手が四球で繋ぎ二死一二塁とチャンスが拡大した。ここで一番船橋選手の3点HRを放ち2点差にまで詰め寄る貴重なHRとなった。四回に奈多フェニックスが1点を追加して五回表の三球会の攻撃を無得点に抑えた奈多フェニックスの勝利となった。奈多フェニックスは投打ともにまとまりがあり要所をきっちり締める試合運びはさすがでした。対する三球会も奈多フェニックスの好投手今林(勇)投手からすどい打撃を放っており展開次第では勝っていてもおかしくない試合でした。両チームの健闘が光る好ゲームでした。

(記事、写真：和白新町パイレーツ田村 正博)





試合前に火花を散らす両監督。



奈多フェニックス先発の今林（勇）投手。



一回表、二塁打を放った三球会半田選手。



三苦三球会先発の堺（達）投手。



一回裏、中前打を放つ奈多フェニックス五番実延（新）選手。



堅実な守備を魅せる奈多フェニックス山本二塁手。



好守備連発の三球会船橋二塁手。



三回裏、2ランHRを放ったフェニックス今林（英）選手。





四回裏、3ランHRを放った三球会船橋選手。



お互いの健闘を称えあう両監督。

### 青松園B 好調の三友クラブ、打線が噛み合い快勝 !

ソルトベスターズ	(1勝4敗)	00130	4	酒井●一大門
三友クラブ	(4勝1敗1分)	3402×	9	柴田○、足達一谷崎、鳥山

HR: 野口 (ソルト) 3BH: 松尾2 (三友ク) 2BH: 中浦 (ソルト)

序盤三友クラブは、ソルトベスターズ先発の酒井投手の立ち上がりを攻め、一回に3点、二回に4点と優位な試合展開に。追いつきたいソルトベスターズは、三回裏に三番野口選手のソロHR、四回裏には大門選手のライト前を皮切りに満塁とした後、四番中浦選手のライト前ヒットで3点を返し反撃ムードに。しかし三友クラブはその裏、四番松尾選手の今日2本目となる三塁打や3四死球を選ぶなど2点を取って再び引き離す。最終五回裏は勝利の方程式、足達投手がマウンドに上がり試合を締めた。ソルトベスターズ三番野口選手は3打数3安打1HRと気を吐いた。(記事: 新町ウインズ 大久保 浩、写真: 早田 主大)



試合前挨拶。



三友クラブ先発の柴田選手。



一回表、ボールを見極める中村(健)選手。



ソルトベスターズ先発の酒井投手。





一回裏、本塁突入も実らなかった松尾選手。タッチ後、なぜか抱き合う！？



二回表、打球がイレギュラーしバランスを崩した福井選手。



二回裏、野口選手が飛びつくも、打球はセンターへ。



二回裏、投球が当たり痛がる福井選手。



三回表、本塁打を放ち石井選手に祝福された野口選手。





四回表、タイムリーヒットを放ったソルト四番井浦選手。



四回裏、打球を処理する井浦選手。



五回表、救援した三友クラブ足達投手。



五回表、危うくライトゴロ！大門選手。



3打数3安打2三塁打4打点を挙げた三友クラブ四番松尾選手。

### 雁レクB 三苦ホーネッツ、投打が噛み合い6連勝！！

三苦ホーネッツ（6勝） 0 1 1 1 5 2 1 0 ○川原—広木

雁の巣ライナーズ（1勝4敗）0 0 0 0 0 0 0 ●有馬—今林（颯）

HR：今田（三苦） 2BH：広木（三苦） 盗塁：堺（恭）、広木）、矢野（雅）、川原2（三苦ホ）



未だ負けのないホーネッツは、二回表二死から七番今田選手のソロホームランで先制点すると、その後毎回得点を重ねる。四回表には二死二三塁の場面で、塚（巖）選手が天狗打法(!?)でライト前タイムリー。続く五回表もホーネッツは、四球やエラーなどにより3点を追加すると、二死満塁のチャンスで九番只松選手のセンター前タイムリーが飛び出し更に2点追加するなど打者一巡で5得点。最終回となった六回表にもとどめの2点を追加。投げては川原投手が雁の巣ライナーズ打線を散発2安打に抑え、終わってみれば10点差の大勝で、がっちり首位をキープした。負けたとは言え、ライナーズ久保田選手のチームの全安打である2安打を放つ活躍を見せた。(記事：奈多サンデーズ 前田 篤史、写真：古賀 開)



試合前のノックに気合い十分なホーネッツ選手たち。



今季2勝目のため、監督自らノックをするライナーズ。



どんな試合展開になるか気持ちが昂りながら挨拶する両チーム。



雁の巣ライナーズ先発の有馬投手。



三苦ホーネッツ先発の川原選手。



二回表、高めを上手にかぶせて先制HRを打つホーネッツ今田選手。





本日2本のヒットを放つライナーズ久保田選手。



サード横のあたりを飛びこんでアウトにした矢野選手。



四回表、貴重なタイムリーヒットを放つ塚(敵)選手。



宇野選手はレフトへ鋭い打球を放つも捕られてしまう。



無念の途中退出のライナーズ今林(貢)選手。



五回裏、満塁で2点タイムリーを放つ只松選手。



鋭い眼光で相手を圧倒するライナーズベンチ陣。



勝利のためにチャンスを逃すまいと見つめるホーネットベンチ。





小さな体で力強いヒットを放つホーネット井手選手。



試合中にベンチから叱咤激励されるライナース国崎選手。

### 奈多グラウンド 快勝！三苦フレンズ！！

三苦フレンズ（5勝1分） 3 2 0 0 2 3 2 1 2 山口○、生野（拓）－佐藤（由）

奈多クラブ（4勝2敗） 1 0 2 0 0 0 2 5 吉田●－安河内

HR：生野（拓）2（三苦フ）上野（奈多ク） 3 BH：松田2（三苦フ）今林（賢）（奈多ク）

2 BH：山口（三苦フ）木伏（奈多ク）

定刻より5分早い試合開始となった奈多グラは、フレンズの攻撃で目が覚めた。初回先頭の吉村選手が四球を選ぶと、続く山口選手が左翼への二塁打を放ち、いきなり無死二三塁の好機を迎える。ここで三番生野（拓）選手が強烈な打球を左翼へ放つと、左打者特有の大きく切れる打球が左翼手の横を破り、打者3人で3点を先制した。対する奈多クラブはフレンズ先発の山口投手の前に2者連続三振を喫する立ち上がり。しかし三番上野選手が死球を得ると、四番馬場口選手がしぶとく右前に運び、五番安河内選手が中前へ弾き返し、すぐさま反撃の様子を見せる。だがフレンズは二回にも四球を足掛かりに二死一二塁と走者を溜めると、四番松田選手が三塁打を放ち2点を追加し主導権を渡さない。しかし奈多クラブも負けてはいない。三回裏、四球の走者を置いて二番今林（賢）選手が右中間へ三塁打を放つと、四番馬場口選手の安打で生還し1点差に迫る。

試合は白熱したが、次の得点を奪ったのはフレンズ。五回表、四球の走者を代打生野（猛）選手が犠打で得点圏へ進めると、七番松尾選手が左前打、代打肥喜里選手が右前打を放ち1点を追加、送球の間に松尾選手も生還し、貴重な2点を追加した。流れを引き寄せたフレンズは、続く六回にも生野（拓）選手の本塁打、松尾選手の三塁打等で3点を追加し試合を決めた。奈多クラブも最終回到三番上野選手の豪快な柵越えで2点を返したものの、終盤の失点が重く逆転には至らず。七夕の奈多グラウンドはフレンズの快勝となった。

（記事：塩浜ジャガーズ 高嶺 信彦、写真：小金丸 賢二）



試合前監督握手。



奈多クラブ先発の吉田投手。





一回表、ホームをめがけて疾走する生野拓磨選手。



見事先制3ランとした生野拓磨選手。



三苦フレンズ先発の山口投手。



折角捕るも左足が出ていてファール。



二回表、三塁打を放つ松田選手。



惜しくもアウト。



この高さを二塁打にした今林賢人選手。



六回裏、リリーフする生野拓磨投手。





七回裏、先頭で出塁する今林祐将選手。



七回裏、上野選手のHRでホームインの今林祐将選手。



本日のヒーロー、生野選手（左）と松田選手（右）。